



筑波大学遺伝子実験センター
形質転換植物デザイン研究拠点
研究セミナー



転写因子による植物機能の制御 メカニズムの理解と応用

藤原すみれ 博士

産業技術総合研究所生物プロセス研究部門
主任研究員

日時：2017年1月25日（水） 15:00～16:30

場所：遺伝子実験センターセミナー室

転写因子は、様々な遺伝子が適切なタイミングや部位で働くためのアクセルとブレーキのように働くことで、植物の生命活動を絶妙にコントロールしている。本セミナーでは、ブレーキ型の転写因子が遺伝子の働きを抑える機構の解明に向けた研究成果について報告する。また、転写因子の働きを人為的に転換することで生み出したストレス耐性などを獲得した有用植物や、その解析によって得られた新規の知見などについても紹介する。